



めざせ! 南十字星

笑顔があふれ、しあわせを感じられる学校

学校便り

令和5年 6月号

ヨハネスブルグ日本人学校

第2回避難訓練を実施しました!



今年度2回目の避難訓練を6月2日金曜日に実施しました。今回の想定は、「暴動という不測の事態が起き、学校への暴徒が侵入する恐れが高まった場合に備え、速やかに緊急避難をすることができる。」ことをねらっています。具体的には、ヨハネスブルグ市内の学校の近くで暴動が起きた場合を想定したものでした。



実際に暴動が発生することは願いたくはないものの、「備えあれば憂いなし」の諺通りに、緊急放送を聞いて避難場所（防護扉内）へ避難するを行いました。子供たちは、安全に、そして整然と落ち着いて避難することができていました。

事前に訓練があることを知った上での訓練であったものの、放送の内容をしっかりと聞き、校舎内の避難場所がどこであるかをしっかりと覚えることや訓練でも真剣にやるという気持ちをもって、どの学年の子も取り組んでいました。

また、日本国大使館から警備対策官登坂様にお越し頂き、訓練の様子や南アの安全についての講話を伺いました。



今後は火災発生と、不審者が校内に侵入したことを想定した避難訓練を行う予定です。避難訓練の大きなねらいは、万が一の際に、大声を出したり慌てたりせずに自分の命を守る避難行動がとれるようにすることです。

訓練時の避難行動の合言葉は、日本と同様に「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない」となっています。

日本人学校では「訓練は本番のように、本番は訓練のように」を学校の合言葉としています。いつもの和やかな日本人学校の雰囲気とは変わって、子どもも職員も真剣に訓練に取り組むことを目指し、咄嗟の場合であっても自分の命を守るための避難行動ができるよう、様々な訓練を実施していきます。ご家庭においても、訓練の様子などについて、お子様との情報交換等をよろしくお祈いします。



「ふれあいウィーク」「野外学習活動」 いよいよ直前です!

いよいよ明日から、小学部1年から小学部4年までは、「ふれあいウィーク」、小学部5年から中学部3年までは、「野外学習活動」を行います。共に3日間にわたる様々な学習活動を行う予定です。

その計画の一部を紹介すると、

「ふれあいウィーク」

- ・アクロブランチでのアスレチック体験
- ・ローリーパーク動物園の見学、餌やり体験
- ・ビーズ細工制作・アイススケート
- ・インパラでの買い物・ブライ体験

「野外学習活動」

- ・ブライドライバー・キャニオン
- ・洞窟内体験・星空観察
- ・乗馬体験・ハイキング・レクリエーション
- ・「神の窓」散策



これらの活動を通して、子供たちが普段の学習とは異なる活動から得られるものをたくさん手にしてほしいと願っています。

ご家庭での健康管理や準備等お手数をおかけしますが、宜しくお願いします。次号では、子供たちの様子を写真も交えてお知らせいたします。どうぞ、お楽しみに!